

# 喘息



## 😊 喘息ってどんな病気？

気道に**炎症**が起こり、気道の筋肉の**収縮**、**痰の分泌**、気管支の**腫れ**によって呼吸が苦しくなる「**発作**」をくり返す病気のこと。

〔※気道とは、のど・気管・気管支などの空気の通り道のこと〕


## 😊 原因はなに？

気道を刺激する原因は下のようものがあげられます。

**ダニ、ホコリ、ペットの毛、お酒、タバコ、  
ストレス、過労、風邪、天気や季節の変わる時  
など**

## 😊 どんな薬があるの？

喘息の薬は、大きく分けて**コントローラー**（**長期管理薬**）と**リリーバー**（**発作治療薬**）の2つに分けられます。**コントローラー**は効果がゆっくり現れる薬なので、発作が起きた時に使用しても効果がすぐには現れません。発作が起きた時は**リリーバー**を使用しましょう。

	<b>コントローラー</b>	<b>リリーバー</b>
<b>炎症を抑える薬</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吸入ステロイド薬 →口から吸入し、気道に直接働きます。</li> <li>・抗アレルギー薬（経口、吸入） →炎症の悪化を防ぐ作用があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ステロイド薬（経口、注射） </li> </ul>
<b>気管支を広げる薬</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テオフィリン徐放製剤（経口） →炎症を抑える作用もあり、作用が長時間持続します。</li> <li>・長時間作用型β2刺激薬※1（経口、貼付、吸入） →作用が長時間持続します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・短時間作用型β2刺激薬（吸入） →すみやかに作用します。</li> <li>・抗コリン薬※2（吸入）</li> <li>・アミノフィリン（注射） →テオフィリンを水溶性にして注射できるようにしたものの。</li> </ul>

※1 気管支にあるβ2受容体(交感神経の受容体)を刺激することによって気管支を広げる。

※2 副交感神経を遮断することによって気管支を広げる。

## 😊 発作を防ぐには？

気道を刺激する原因となるものをなるべく避け、**コントローラー**を毎日決められた量を決められた用法で使用しましょう！！